

9章 国際化事業の紹介

大分市ではさまざまな国際化事業を行っています。ここでは主なものを紹介します。

青少年国際理解推進事業(リトル・オースチン村)

姉妹都市アメリカ合衆国 オースチン市の生活を疑似体験する交流会。ゲームや歌などグループ活動を英語で行い、外国語を使ってコミュニケーションする楽しさや異文化に対する関心をはぐくむことを目的とします。各グループのリーダーとして大分市ALTが参加(12名程度)。対象は市内の小中学校5、6年で一般募集。参加費あり(食事代程度)。日帰りコース(定員40名)、宿泊コースあり(定員36名)。※2010(平成22)年度開始。



武漢市学校交流事業

武漢外国語学校と大分市内の公立中学校が、生徒3名程度と引率教員1名を1年間のうちに相互派遣し文化や習慣を学ぶ事業。宿泊はホームステイ等にて行います。国際航空運賃は生徒負担、滞在費は両市負担。※2012(平成24)年度開始、2012(平成24)年度は上野ヶ丘中学校、2013(平成25)年度は碩田中学校、2014(平成26)年度は王子中学校、2015(平成27)年度は大分西中学校



姉妹・友好都市を活用した国際交流の促進

●主な交流

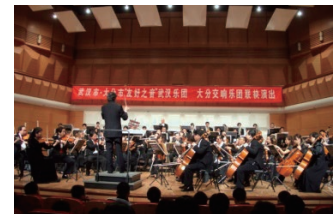
【姉妹都市】ポルトガル共和国 アベイロ市

- ・親善訪問団の相互派遣
- ・鶴崎踊り、モダンダンススタジオのアベイロ市公演
- ・大分市中学生サッカー選抜チームのアベイロ市派遣 など



【友好都市】中華人民共和国 武漢市

- ・友好訪問団の相互派遣
- ・大分国際車いすマラソン大会参加選手の招待
- ・おおいた夢色音楽祭参加ミュージシャンの招待
- ・大分市美術館にて大分・武漢合同美術展の開催
- ・武漢雑技団の大分市特別公演
- ・大分交響楽団の武漢公演
- ・青少年サッカー交流 など



【姉妹都市】アメリカ合衆国 オースチン市

- ・親善訪問団の相互派遣
- ・大分国際車いすマラソン大会参加選手の招待
- ・おおいた夢色音楽祭参加ミュージシャンの招待
- ・鐵心太鼓のオースチン公演 など



外国語指導助手 (ALT) 招聘事業

大分市教育委員会において以下の業務を進めるため「外国語指導助手 (ALT)」を採用しています。

- ① 中学校における外国語等の授業の補助
- ② 小学校における外国語活動等の授業の補助
- ③ 幼稚園、小学校、中学校における国際理解教育の補助
- ④ 外国語教材作成の補助
- ⑤ 外国語担当教員等に対する現職研修の補助
- ⑥ 特別活動や部活動等への協力
- ⑦ 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供
- ⑧ 外国語スピーチコンテスト等への協力
- ⑨ 地域における国際交流活動への協力 など

◇採用状況：15名



各種語学講座

本市の施設（コンパルホール、ホルトホール大分、地区公民館など）で施設の自主事業として市民を対象に語学教室（英語、韓国語など）を実施しています。

国際化・国際交流イベント支援事業（地球市民・夢アクティブ21）

●国際化・国際交流イベント支援事業

市民の皆さんが提案する国際交流事業に対して最大100万円を助成する事業を行っています。毎年、5月に募集し、「選定委員会（有識者）」を開催し助成事業を決定しています。



留学生活用事業（おでかけENGLISH ～留学生と英語と遊ぼう～）

平成28年度より、留学生を大分市内の幼稚園、保育所、認定こども園に派遣し、就学前の子供たちが英語を使った歌やゲームを通じて英語でコミュニケーションする楽しみを体験できる事業を開始します。大分市内の公立幼稚園、私立幼稚園、公立保育所、私立認可保育所（園）、認定こども園が派遣の対象です。



おおいた国際協力啓発月間

大分市とJICA九州は10月6日の「国際協力の日」に合わせ、毎年10月の一か月間を「おおいた国際協力啓発月間」と定めています。

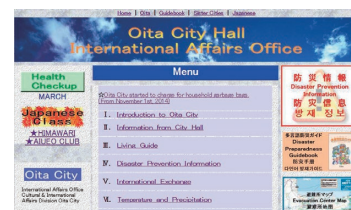
この期間中に、大分市、JICA九州の呼び掛けにより、さまざまな国際関係団体が、市民の皆さんに“国際交流”や“国際協力”を身近に感じていただくための事業を開催しています。また、平成27年度よりおおいた国際協力啓発月間のなかで「おおいたワールドフェスタ」を開催し、さまざまな国の音楽や伝統文化に触れていただくことで多くの市民に世界を身近に感じていただいています。



大分市国際交流WEB

大分市公式ホームページとは別に、大分市国際化推進室で運営するホームページが「国際交流WEB」です。

市民への国際化イベントの紹介や、海外に向けた本市の情報発信、外国語（英語・中国語・韓国語）による外国籍を有する市民への生活情報、防災情報などを提供しています。



大分市武漢事務所

2006（平成18）年5月に大分市が武漢市に「大分市武漢事務所」を開設しました。両市の市民の交流サポート、経済交流サポート、企業進出・企業誘致、農業交流サポート、観光交流サポートなどを行っています。

武漢市国際交流サービスセンターに事業委託し、現在は所長1名、所員2名（全て日本語が話せる現地中国人を採用）で運営しています。



友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業

本市は、2003（平成15）年度から、中国武漢市との友好交流で培われた市民レベルの相互理解と信頼関係を基盤に、グローバル時代における地場企業の新たな活性化策として武漢市政府、ジェトロ大分等関係機関と連携し事業を行っています。2016（平成28）年度は、これまで培われた友好都市関係は本市にとって強みであると認識しつつ、それら以外の地域へも事業展開します。



インバウンド推進事業

2013(平成25)年の夏にビザ要件が緩和された東南アジア5カ国(タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシア)から多くの観光客が見込まれるため、それぞれの国・地域に適した観光商品の開発・販売、本市内の宿泊・観光施設・飲食店の利用を条件としたインセンティブ(補助金)を付与し、外国人旅行者数の増加を図っています。

「インセンティブ付与による旅行商品造成事業」を大分市観光協会へ事業委託し、大分市への旅行を実施した旅行業者に対し人数に応じ補助金を支給しています。

海外への観光PR、観光客誘致

現地旅行社へのセールスの実施(韓国、台湾など)、外国人向け情報誌への大分市の掲載、外国語パンフレット作成、国際観光展への出展を行っています。

アジア太平洋都市サミット

アジア太平洋地域の諸都市の首長が一堂に会し、これまでの都市行政を進めてきた立場からお互いの経験を交えて率直な意見交換等を行うことにより、都市の友好親善はもとより、都市問題の解決に向けた相互協力、さらには、相互都市の一層の発展に向けたネットワークの構築を図ることを目的として毎年開催されています。首長会議、実務者会議を隔年で行い、2015(平成27)年で、会員都市は海外13カ国、21都市、国内は9都市となります。

◇近年の開催状況：2014(平成26)年度実務者会議(タイ バンコク)、2013(平成25)年度首長会議(熊本)、2012(平成24)年度首長会議(韓国 浦項)

大分国際車いすマラソン大会への姉妹・友好都市選手参加

●姉妹都市 オースチン市の選手参加

大会のレベルアップ及び国際交流やにぎわい創出のため、オースチン大分姉妹都市委員会の推薦により1994(平成6)年からオースチン市の選手が参加しています。



●友好都市 武漢市の選手参加

大会のレベルアップ及び国際交流やにぎわい創出のため、武漢市の推薦により1984(昭和59)年から武漢市の選手が参加しています。



おおいた夢色音楽祭への姉妹・友好都市ミュージシャン参加

●姉妹都市 オースチン市のミュージシャンの参加

音楽祭のレベルアップ及び国際交流やにぎわい創出のため、オースチン大分姉妹都市委員会の推薦により、2010(平成22年)度からオースチン市のミュージシャンが参加しています。



●友好都市 武漢市のミュージシャンの参加

音楽祭のレベルアップ及び国際交流やにぎわい創出のため、武漢市の推薦により2014(平成26)年度から武漢市のミュージシャンが参加。



各種異文化理解講座

現本市の施設(コンパルホール、ホルトホール大分、地区公民館など)の自主事業として市民を対象に実施しています。

多言語への対応(人員の配置)

国際交流や翻訳、公式行事の通訳、外国籍を有する市民への言語サポートなどを行うため、英語、中国語に堪能な国際交流嘱託職員2名を配置しています。(文化国際課国際化推進室内)

また、創業経営支援課には海外ビジネスサポートのため中国語対応2名、福祉保健課には中国からの帰国者のため中国語対応1名、JR大分駅構内にある大分市観光案内所には英語対応2名を配置しています。

「多言語防災ガイド」の作成

2011(平成23)年度に一般財団法人自治体国際化協会の助成金を利用し、外国籍を有する市民のために英語、中国語、韓国語によるガイドを作成しています。(避難所MAP付)



職員の国際化

1984(昭和59)年から友好都市武漢市へ8名の職員を、1992(平成4)年から姉妹都市オースチン市へ5名の職員を語学研修生として各1年間派遣しています。また、職員を対象に外国語講座や国際文化アカデミーでの国際化や多文化共生に関する研修も実施しています。

情報の多言語化

- ・外国語表記ごみ収集カレンダー(英・中・韓)を作成しています。
- ・ローマ字併記の街区表示版を設置しています。
- ・高崎山自然動物園の看板などを多言語化しているほか、市内中心部を中心にQRコードを活用した多言語対応を実施しています。
- ・ホームページ「国際交流WEB」を日、英、中、韓の4ヶ国語で運営しています。
- ・高崎山自然動物園などの観光施設については英語、中国語、韓国語のパフレットを作成しています。また、英語表記による観光ガイド、食のパフレットも作成しています。
- ・英語併記の母子健康手帳の販売を行っています。

留学生への支援

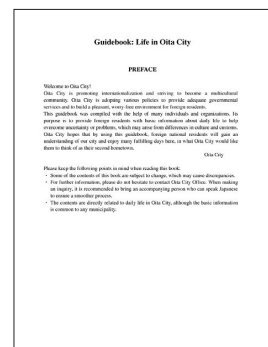
市営住宅の空き室を住居として提供しています。

外国籍を有する市民への支援

●外国籍を有する市民向け「生活情報ガイド」の作成

本市で生活するうえで必要な情報(各種手続き、住宅、医療、仕事など)を、英語、中国語、韓国語に翻訳し国際交流WEB(ホームページ)で公開しています。

●日本語の学習支援が必要な子どもへの翻訳機の貸出



生活情報ガイド(英語版)

国際関係団体、県、周辺自治体などとのネットワークの構築

「おおいた国際交流プラザ」と協調し、市内を中心に活動する国際関係団体をはじめ周辺自治体等にも呼び掛け、「多文化共生の地域づくり」をテーマとした研修会を2015(平成27)年度から実施することにより、市民のみならずの国際理解を深めるとともに、大分市と関係団体、さらには大分県や各市町村等とのネットワーク構築を進めています。